



実践交流会は、市内15地域の地域づくり組織が地域ビジョンに基づく基本的な事業を展開しており、その事業内容を発表し、各地域が抱えている課題等話し合い、更なる推進を図ることを目的にしています。

今回は、桔梗が丘自治連合協議会、赤目まちづくり委員会、中央ゆめづくり協議会の3地域が発表しました。

桔梗が丘自治連合協議会の発表は、“ほっとまち”構想に基づき活動を展開しているプロジェクト事業を紹介しました。

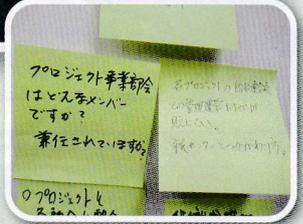
- ①ほっとまち茶房ききょう
- ②子どもたちと地域の絆づくり事業
- ③ききょう農楽園
- ④地域環境ネット(桔梗が丘みどりの会、住居表示設置事業)
- ⑤桔梗が丘お助けセンター

プロジェクト事業 7 「ほっとまち茶房」の開設	H25年創設
プロジェクト事業 6 「子どもたちと地域の絆づくり」の組織化	H25年創設
プロジェクト事業 3 「ききょう農楽園」の開設	H25年創設
プロジェクト事業 4 「地域環境ネット」の構築	H26年創設
4-1 桔梗が丘みどりの会	H26年創設
4-2 住居表示設置事業	H26年創設
プロジェクト事業 1 「桔梗が丘お助けセンター」の創設	H27年運用
プロジェクト事業 5 「地域まもり隊」の結成	
プロジェクト事業 2 「ききょう学び舎」の創設	

子どもたちと地域の絆づくり事業
花いっぱい運動

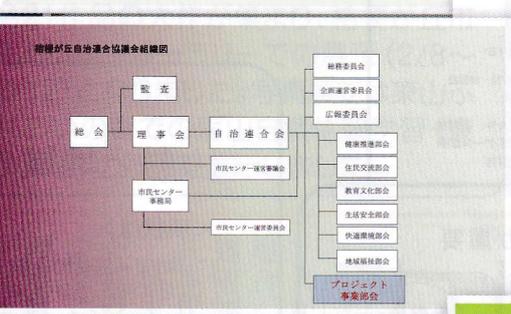
地域づくり代表者会議 実践交流会開催
桔梗が丘自治連合協議会が発表
2月15日 名張市教育センター

ききょう通信
2020年3月5日発行
発行 桔梗が丘自治連合協議会
〒518-0626 名張市桔梗が丘6-1-131-4
桔梗が丘市民センター内
TEL/FAX 65-1206
koho@kikyogaoka.jp
5,923世帯・13,955人
(2020年2月1日現在)



配食サービス業務

- ・家庭の味、手作り弁当を見守り兼ねて手渡し配達
- ・食中毒防止を意識し徹底した衛生管理
- ・毎週月、水、金、1日50～60食調理
- ・調理メンバー 36名、配達メンバー 30名



無農薬野菜づくり

住居表示設置事業

街区表示板の設置

桔梗が丘市民センター1階ロビー
月～金曜日AM10～PM3:30

☎コーヒー、紅茶、カルピス、ゆず茶各100円
☎ボランティア32名が協力して

“ききょう苗”植栽 桔梗の森公園

“ほっとまち”構想のさらなる実現に向けて 講演会開催 ～災害時にも 助けあえるまちづくりへ～



今日の狙い



災害時の対応を考えることで、
**ふだんの暮らしぶりや、
桔梗が丘の地域コミュニティ活動**
・・・を点検してみましょう

- 災害時はふだん、やり慣れていることしかできません
⇒ふだんの暮らしぶりが、いざという時の安全・安心につながります
- 災害対応は、当日だけではありません
⇒取り残される人を出さないためには、発災前の取組が不可欠です
⇒関連死など二次被害を出さないためには、発災後の取組が重要です

2024年2月8日

©NPA 相川 2

一般の人の「防災」のイメージって…

「なんか、難しそう…」

「怖いから、あまり考えたくないな。」

「いま、考えても仕方ない。いざという時に考えればいいや。」

「高額の耐震化工事をする蓄えも気力も無いから、諦めているの。」

「このあたりは昔から災害なんて無縁の安全な地域だよ」

「私が生きている間は大丈夫なんじゃないかな」

「とりえず避難所にいけば大丈夫。必要なものは揃っているわよね。」

「災害が起きても、行政や地域の役員が、何とかしてくれるんじゃないの？」

2024年2月8日

©NPA 相川 5



互助を考える コミュニティワーク担い手の変遷

- 区長・自治会長や民生・児童委員さらに保護司や調停委員、PTA会長ら、住民の束ね役・お世話役は、かつては地元の名望家や有力者が務めることが多かった。
=無償で担うことができた(ノブレス・オブリージュ的な感覚)
 - 産業構造の変化や人口移動に伴い、サラリーマン世帯が増加
=「世話役」が負担になってきた
動機先に対する忠誠が求められ時間拘束が増す反面、地域への関心が薄れる
 - 少子化・高齢化や世帯の変化に伴い、従来の人材輩出ルート(青年団・消防団→PTA→自治会→民生児童委員や地区社協の役員)が機能しなくなってきた
- ※桔梗が丘のようなニュータウンでは、比較的早い時期に入居した人や、退職者、PTA経験者らをコアメンバーとして、一般的な役職は当番制で回すケースが多いが・・・この方式も、さらに高齢化が進むと先細りになりがち

2月8日市民センター大会議室で、NPO政策研究所の専務理事相川康子先生を招いて開催されました。相川先生の参加者を巻き込んだ有意義な講演であつという間に2時間が過ぎました。

災害時にも助けあえるまちづくりとはなにか?その中で防災活動における女性の役割が重要であるという一つの指針となる内容でした。



講師プロフィール

神戸新聞社で約20年間、記者や解説委員・論説委員を務める。現在、消防庁「防災まちづくり大賞」選定委員、兵庫県まちづくり審議会、神戸市地域活動推進委員会、滋賀県女性参画による防災力向上検討懇話会、大阪市や宝塚市の防災会議委員を務める。

とくに地域防災では連続性が重要



2024年2月8日

©NPA 相川 19

女性と地域の防災活動



<現状は>

- 「防災＝男性の仕事」という旧来の性別役割分担意識が強い(女性の中にも「防災なんて無理」という意識がある)
 - 自主防災組織(行政の防災部門や消防でも)の担い手は健康者の男性が多く(とても熱心で頭が下がるが)、女性を含む多様な人たちのニーズは見落とされがち
 - 訓練などでも女性は「炊き出し班」や「救護班」に回され、防災のスキルやリーダーシップを習得する機会が少ない
- ★多くの地域で「災害対応」が、**発災当日の避難訓練**だけになっていることも問題

- ・土日か休日に実施
- ・地域役員が勢ぞろい
- ・その指示に従う

いざという時に、これで大丈夫

2024年2月8日

©NPA 相川 15

桔梗が丘市民センターだより

☎65-1206

2019年度 桔梗が丘市民センター主催 連続公開講座・講演会

『学ぼう 薬草と漢方について』

2月2日(日)、伊賀薬剤師会の中山英起先生による講演会が行われ、参加者は興味深く聞き入っていました。



ごく身近な所にあるオオバコ、クズ、クちなシ、キキョウなどの薬草の名前とその利用部位、効能、その薬草が含まれている漢方薬の名前などの詳しい説明がありました。



大好評！よくバリ青春体操

「よくバリ青春体操」は、好評につき4月より継続することになります。どなたでも申込不要で自由に参加できる筋肉の強化運動です。実施日は、毎月第2・第4木曜日(7月のみ第2・第3木曜日)を予定しています。

受付13:30
開始14:00



《令和2年度》

- ◎ 4月 9日(木) / 23日(木)
- ◎ 5月 14日(木) / 28日(木)
- ◎ 6月 11日(木) / 25日(木)
- ◎ 7月 9日(木) / 16日(木)
- ◎ 8月 13日(木) / 27日(木)
- ◎ 9月 10日(木) / 24日(木)
- ◎ 10月 8日(木) / 22日(木)
- ◎ 11月 12日(木) / 26日(木)
- ◎ 12月 10日(木) / 24日(木)
- ◎ 1月 14日(木) / 28日(木)
- ◎ 2月 11日(木) / 25日(木)
- ◎ 3月 11日(木) / 25日(木)

1回でも2回でも構いませんので、お気軽にご参加ください。

サークル代表者会議 開催のお知らせ

代表者の出席をお願いします

- ★4月24日(金)
午前の部 10時
午後の部 13時30分
- ★市民センター講堂

部屋の利用と予約についてお願い

1. 令和2年4月から「電話による利用申し込み(仮予約)の受付」はできませんのでご了承ください。部屋の空き状況を確認していただき、「市民センター利用許可申請書」を提出して下さい。
2. 部屋の利用申し込みには、「市民センター利用許可申請書」が必要です。申し込み受付は、「利用予定日の2ヶ月前の月初日」の9時以降からです。
3. 年間事業計画(サークル等が利用申請した4月～3月)利用日の変更は「使用変更届出書」を提出して下さい。変更受付は「利用予定日の2ヶ月前の月初日」の9時以降からです。

第100号 記念特集

「ききょう通信」発行

～ききょう通信が第100号となりました～

平成15年10月に創刊号を発行し、当時の桔梗が丘まちづくり委員会の情報機関紙として地域住民に情報を発信してきました。平成21年に桔梗が丘自治連合協議会に組織改編後もききょう通信を継承し、今回100号の節目を迎えました。ききょう通信はこれからも地域の情報機関紙として、次代に繋げていきます。

第39号

平成21年4月

桔梗が丘自治連合協議会発足

区長委嘱制度が廃止され、これまでの桔梗が丘まちづくり委員会を発展的解消し、名張市地域づくり組織条例に基づく地域づくり組織、桔梗が丘自治連合協議会に改編する。

（第39号） 桔梗が丘自治連合協議会発足

「桔梗が丘自治連合協議会が正式スタート」

桔梗が丘自治連合協議会組織図

- 総会
- 理事会
- 自治連合会
 - 健康福祉委員会
 - 社会福祉委員会
 - 教育文化委員会
 - 生活安全委員会
 - 環境緑地委員会
- 協議会
 - 総務委員会
 - 広報委員会
 - 庶務委員会

創刊号

平成15年9月

桔梗が丘まちづくり委員会発足

ゆめづくり協働事業交付金の受け皿となる組織を立ち上げる。区長会により組織化されていた、青少年育成協議会、地区社会福祉協議会、環境美化推進協議会、まちづくり協議会、夏祭り実行委員会の組織を統合する。

（創刊号） だれもが安心して快適な暮らしを

発行/桔梗が丘まちづくり委員会 連絡先/ 電話 65-1208 2009年10月

桔梗が丘まちづくり委員会発足

約100人が参加した「桔梗が丘まちづくり委員会」の設立総会

7部会、代議員制で
事業計画、マスタープランなど審議

委員への積極的な参加を
促すべく「ききょう通信」を発行

委員の皆さん

第71号

平成28年10月

外出支援サービス開始

お助けセンターで「外出支援サービス」の新規事業。ドアツードア方式採用。お助けセンターとして家事支援サービスに次いで外出支援サービスをスタートする。

（第71号） ～豊かで住みよいまち 桔梗が丘を創りましょう～

お助けセンターで新規事業
「外出支援サービス」を開始

桔梗が丘自治連合協議会では、27年度より「お助けセンター」を開設し、高齢者や障害者の生活支援に努めています。その一環として、28年度より「外出支援サービス」を開始しました。

このサービスは、高齢者や障害者が外出する際の移動支援や、買い物代行などを行います。利用は無料です。

お助けセンターの役割

1. 高齢者や障害者の生活支援
2. 地域活動の促進
3. 生活相談
4. 外出支援サービス



まちづくり委員長
初代会長
松田三郎さん

「ききょう通信」100号
発行おめでとうございませう。
創刊号の発行から時を経て
十七年、この間大きな役割を
果たされたことに敬意と感謝
の気持ちでいっぱいです。
今日の「ききょう通信」は
写真が豊富な新しい編集での
豪華ページ版に様変わりし、
一層身近に感じています。
今後もスタッフの皆様のご
活躍を願い、お祝いの言葉と
させていただきます。

第57号

平成25年10月

ほっとまち茶房ききょうオープン

“ほっとまち”構想プロジェクト事業第1号「コミュニティカフェ」ほっとまち茶房ききょうとしてオープンする。

（第57号） ～豊かで住みよいまち 桔梗が丘を創りましょう～

ホームページ <http://www.kikyogoka.jp>

10月号特別オープン
「ほっとまち茶房ききょう」

ききょう通信
2013年9月

発行/桔梗が丘自治連合協議会
TEL 65-1208
FAX 65-1208
E-mail kikyogoka@kikyogoka.jp
654-8588 13038A
2013年9月15日発行



ポルトポルズのサイエンスショー



あそびっくすのスタッフ



1月31日(金)桔梗が丘東小学校で創立40周年記念式典が開催されました。この記念事業の一環として「あそびっくす in 東小2019」が開催されました。各学年に専門の技術を持つ地域の方々が講師として体験講座を行いました。

祝
名張市立桔梗が丘東小学校
創立40周年 記念式典開催

舞台でアトラクション「新春お楽しみ会」

ほっとまち茶房ききょう



昭和太郎



アール・タカギ



emiフラメンコ グループ

茶房オープン7周年を迎え日頃の利用者への感謝として、1月25日に「新春お楽しみ会」を開催しました。約100名の来場者に歌謡ショー、フラメンコ、マジックを楽しんで頂きました。今後も地域の皆様に楽しく笑顔をお届けの取り組みを行っていきます。

第2回写真展の開催 快適環境部会



「桔梗が丘の思い出を写真に残そう」をテーマに募集した第2回写真展は、15名21作品の大作が集まり、桔梗が丘市民センターギャラリーでの展示(2/8~2/12)となりました。写真展では東山ふれあいの森での里山自然体験学習(東小学校)の写真も展示しました。



桔梗が丘

桔梗が丘南

両市民センターに
配備

人が突然倒れたり負傷した場合、回復させるための応急処置訓練を2月3日桔梗が丘市民センターで行いました。自主防災推進グループ竹森会長の指導で、「心肺蘇生法」「喉にものを詰まらせた場合の処置法」「大出血に対する止血法」「負傷者の搬送法」等を学びました。

4月から、過去3回の研修会で習得した知識を活かして、自治会(区)の防災研修、訓練実施時に協力支援を行います。



自主防災訓練
「応急手当」を学ぶ
生活安全部会

お知らせコーナー

(令和2年3月25日～4月25日)

お知らせに関する問合せ、申込先は、
 桔梗が丘市民センター内
 桔梗が丘自治連合協議会 ☎65-1206まで

「私の一冊文庫」は
 4月から南市民センターへ
 移転します

第1・3・5木曜日

10時～14時

桔梗が丘南市民センター
 (1F和室)

教育文化部会主催

「歌声喫茶」開催のお知らせ

3月25日(水) 午後1時～2時
 桔梗が丘市民センター 1階ロビー

演奏
 「二胡つばめクラブ」

ほっとまち茶房ききょう主催



ききょう農楽園 令和2年度新規会員募集!

野菜づくり未経験の方
 大歓迎

会費：1000円/年
 活動日：毎週土曜日 9:00～11:00
 場所：桔梗が丘西・桔中第2グラウンド横

共同農園で、みんなで楽しく
 農薬を使わない野菜づくりをしませんか

説明会
 実施します
 ご興味のある方、ぜひご参加ください!
 4月18日(土) 13:30～14:30
 桔梗が丘市民センター 101会議室



桔梗の森公園 クリーン活動

4月6日(月)
 9時～10時

雨天順延

終了後に
 コーヒータイムか
 あります

桔梗が丘市民センター
 9時集合



主催 快適環境部会
 桔梗が丘みどりの会

開催日時	行事	備考	主催
4月 7日(火) 13:30～16:30	スクエアステップ(南) 初級・中級	南市民センター大会議室 参加費100円	健康推進部会
4月16日(木) 10:00～11:00	らく楽体操教室(南)	南市民センター	健康推進部会 まちの保健室
4月21日(火) 10:00～11:30	ききょうなかよし広場	市民センター講堂	地域福祉部会 (民児協)
4月21日(火) 13:30～16:30	スクエアステップ 初級・中級	市民センター講堂 参加費100円	健康推進部会

「ききょう通信」が100号
 を迎えました。
 ききょう通信に関わってき
 た先輩諸氏の精神を引き継い
 で地域の情報を発信していま
 します。

(編集スタッフ一同)

編
 集
 後
 記

2月15日(土)市民センター
 で自治会長(区長)等が出席
 し、名張市・伊賀南部環境衛
 生組合から資源ごみ分別方式
 の見直しについて説明を受けま
 した。
 拙速すぎ
 るという意見
 が多く出さ
 れ、財政面
 環境保全、環
 境教育面、住
 民負担、住民
 合意等につい
 て質疑が行
 われました。
 4月から
 実施について
 納得のいく回
 答・説明が
 なく、疑問の
 多い説明会に終始し、協議会と
 しては意見書を提出して誠意
 ある回答を求めることにしま
 した。

(広報スタッフ取材)

